2024年度中間決算ダイジェスト(単体)

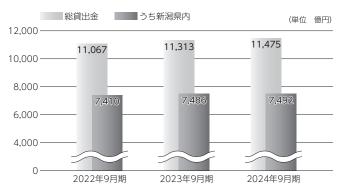
■ 預金残高



預金等残高(含む譲渡性預金)は、法人預金および公金預金が増加したことなどにより、前年同期比91億円増加の1兆4,789億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆3,218億円、県内預金比率は 89%です。

■ 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出および消費者ローンが増加したことなどにより、前年同期比162億円増加の1兆1,475億円となりました。

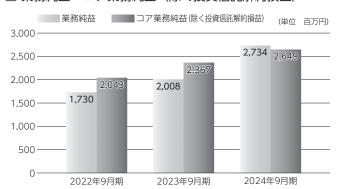
新潟県内貸出金残高は7,492億円、県内貸出金比率は65%です。

■ 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、お客さまの 資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託が増加したこと などにより、前年同期比111億円増加の1,763億円となりまし た。

■ 業務純益・コア業務純益(除く投資信託解約損益)



コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、経費が増加したものの資金利益が増加したことなどにより、前年同期比で2億82百万円増益の26億49百万円となりました。

業務純益は、前年同期比7億26百万円増益の27億34百万円 となりました。

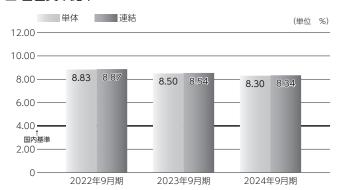
■ 経常利益・中間純利益



経常利益は、コア業務純益(除く投資信託解約損益)の増加 や、不良債権処理額の減少などにより、前年同期比5億95百万 円増益の26億20百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比6億2百万円増益の17億90百万円 となりました。

■ 自己資本比率



自己資本比率は、単体が8.30%、連結が8.34%といずれも 規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性 を維持しております。